事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

はい・・○　どちらともいえない・・△　いいえ・・×　該当事象がない・・ －

実施日：2022　年　2月　15日

	スタッフ氏名	市毛	長澤	田口	大内	友理	コメント
環境整備・体制整備							
1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	○	○	△	○	△	活動内容によってはスペースが限られてしまう為、危険にならないよう工夫をしている
2	職員の配置数は適切であるか	○	○	○	○	○	パートスタッフも配置しながら、利用人数に応じて適宜配置が出来ている
3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	△	○	○	○	
業務内容							
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	○	○	○	○	
5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○	○	○	○	○	
6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○	○	○	○	
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	△	△	△	△	△	
8	職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	○	○	○	○	○	コロナ禍で機会は減っているが、フランチャイズ本部主催の研修が多くあり、オンライン受講が可能なものも多くある
適切な支援の提供							
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	○	日々の保護者対応や、子ども支援等から得た情報を分析し、随時反映させている
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	○	○	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	○	○	○	毎朝のミーティングや、月例会議を通して職員同士で話し合いながら考案を進めることが出来ている
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	△	○	○	○	教室内で体を動かす機会を増やす為、今年度は新しくズンバレッスンを取り入れた
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	○	○	○	○	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	○	
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	○	○	○	○	トレーニングの前や、毎朝のミーティングを通して共有が出来ている
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	○	○	○	○	随時口頭での共有の他、連絡ノートや日々の日誌を通して共有している

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

はい・・○　どちらともいえない・・△　いいえ・・×　該当事象がない・・ －

実施日：2022　年　2月　15日

	スタッフ氏名	市毛	長澤	田口	大内	友理	コメント
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	○	○	○	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○	○	○	○	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○	○	○	○	○	フランチャイズ本部からの指導も受け、ガイドラインに沿った活動を行っている
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	○	○	○	○	
21	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎時対応、トラブル発生連絡）を適切に行っているか	○	○	○	○	○	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○	△	○	○	○	ケア会議を開催したり、お電話でケースワーカーとのやり取りをしている
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	△	○	○	○	
24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	△	○	○	○	○	事例がないが、積極的に適宜対応していく
25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	○	○	○	○	コロナ禍で機会が減ってしまってはいるが、積極的に取り入れていく
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	△	△	△	△	△	コロナ禍で機会が減ってしまってはいるが、積極的に取り入れていく
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	△	△	○	○	○	コロナ禍で機会が減ってしまってはいるが、積極的に取り入れていく
28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○	○	○	○	毎回ご利用時のお迎えの際に直接お話させていただく他、短信を発行し共通理解に努めている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	△	△	ー	○	△	トレーニングという改まった場は設けていないが、日々のご対応の中でご相談に乗り助言等している
保護者への説明責任等							
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○	○	○	○	
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○	○	○	○	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△	△	ー	○	△	今のところ希望者がいないが、前向きに検討していく

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

はい・・○　どちらともいえない・・△　いいえ・・×　該当事象がない・・ －

実施日：2022　年　2月　15日

	スタッフ氏名	市毛	長澤	田口	大内	友理	コメント
33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○	○	○	○	
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○	○	○	○	毎月通信を発行し発信している
35	個人情報に十分注意しているか	○	○	○	○	○	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	○	○	○	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	△	△	△	○	○	
非常時等の対応							
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	○	○	○	○	○	契約時の説明、教室内でのポスター掲示や広報誌での声かけ、職員会議を通して周知している
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	○	○	○	半年に一度は必ず訓練を行っている
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○	○	○	○	○	月に一度の全体会議で研修や意見を出し合う話し合いの場を設けている
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○	○	○	○	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	○	ー	○	ー	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	○	○	○	